

棣棠の心

岸田國士

青空文庫

ファルギーエル通りの貸本屋で、「マリイへの御告」を借りて来て、それをモンパルナスの墓地で読んだ——クロオデルを初めて知つたのはその時である。

ボオドレエルの死像の前に堇の花束などが置いてあつた。

なるほど、これは違つた世界だ——さう思つた。

やがて、喪服を着た若い女の、つゝましい瞬きに心を惹かれた。

——然し、その女は「天刑病者の接吻くちづけを受けた女」に似てゐた。

アール・エ・アクションのステュヂオで、ララ夫人の「正午の

分配」を聴いた。

それは一つの啓示であつた。

——そこに、劇詩人としての「非凡な息」を感じた。
スツフル

俳優の「人間臭さ」は、しばしば、その扮する人物を「人間らしき」から遠ける。

クロオデルの戯曲中に現れる人物は、極めて「人間臭からざる人間」である。

それが、最も「人間らしき人間」だと、どうして云へないだら

う。

——その証拠に、彼等はわれわれの如く生きてゐる。少くとも、その時から、わたくしの心に生きてゐる。

〔——Seigneur, que nous e'tions jeunes alors.....Le monde n'e'tait pas assez grand pour nous——〕

彼は予言者であるよりも詩人だ。

——それでいゝではないか。

わたくしは嘗て「芝居を書くこと云ふことのうちには、芝居を観る楽しみも大方含まれてゐる」と云つた。

クロオデルの戯曲を読んで、「クロオデルが観つゝある芝居」のユニツクな魅力を感じないものがあらうか。

「我等の偉大なるクロオデル」とフランス人の或るものは云ふ。
 「君等の偉大なるクロオデル」とわたくしは云ふことができる――
 ―お世辞でなく、皮肉でなく、まして見栄からでなく。

クロオデルが日本に來た。仏国大使として日本に來た。

――諸君、彼に先づ瞑想の時間を与へよう。

青空文庫情報

底本：「岸田國士全集19」岩波書店

1989（平成元）年12月8日発行

底本の親本：「言葉言葉言葉」改造社

1926（大正15）年6月20日発行

初出：「ゆかり」改造社

1924（大正13）年12月25日発行

入力…tatsuki

校正…Juki

2009年1月13日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

棣棠の心

岸田國士

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>